

広報

いかが

2022年

8

No.368



特集

伊賀から作品を発表し続けた作家
岸 宏子 生誕100年

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の表紙は親子体験教室「伊賀くみひも作り」の様子。



My Melody
伊賀市応援キャラクター

今月の納税

●納期限 8月31日(水)

納期限内に納めましょう
市県民税(2期)
国民健康保険税(2期)

岸宏子さん生誕100年記念事業

◆記念イベント

- 【とき】 8月21日(日) 午後1時30分～
 【ところ】 ハイピア伊賀 5階大研修室
 【内容】 ○記念講話
 ○「私のイチオシ岸作品」入賞作品表彰と朗読発表
 ○映画「喜劇“夫”売ります!!」上映
 【定員】 先着100人
 【入場料】 無料
 【申込先】 文化振興課 ☎22-9621
 【申込期間】 8月5日(金)～15日(月) (午前8時30分～午後5時)

◆岸宏子作品の復刻本刊行

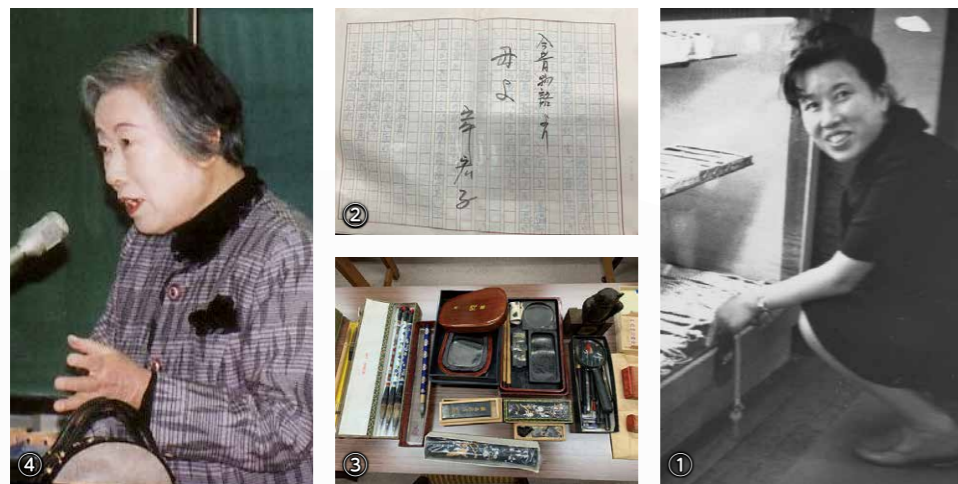
現在絶版になっている出世作『ある開花』を復刻、販売します。
 ※8月刊行予定

◆ブックレビュー「私のイチオシ岸作品」優秀賞

- 広報いが3月号などで募集したところ、市内外から17点の応募がありました。「岸宏子作品の魅力が十分に伝わるもの」であることを基準に審査の結果、次の3点を優秀賞としました。(敬称略)
- 『「お市の方」その先にあるもの』 田端 泰子(伊賀市)
 - 『「若き日の芭蕉」～至宝の日々を覗き見る～』 宮田 隆(東京都多摩市)
 - 『「若き日の芭蕉」寿貞のこと』 濱 千春(津市)

◆岸宏子旧宅の利活用

遺贈を受けた岸さんの旧宅を文学館として活用するため修復計画を進めています。



- ①くみひもを見る岸さん(1960年頃)
- ②岸さんの直筆原稿
- ③岸さん愛用の筆記用具
- ④第1回「雪解」のつどいにて(1999年)
- ⑤横光利一青春碑除幕式にて(1976年)

【問い合わせ】 文化振興課
 ☎22-9621 FAX 22-9619
 ✉bunka@city.iga.lg.jp



寄稿

岸宏子さん生誕100年に寄せて

生まれ育った町、伊賀上野から離れなかった岸宏子さんには、作家としての顔とは別に気さくな「近所さん」としての顔がありました。自宅を訪れた人が、1〜2時間は腰をあげるい

とまもないほどの話好き。中には、独特の辛口談議が苦手だったという声も聞かれましたが、友人たちに乞われて講師を引き受けたという読書会は30年も続き、テキストから離れて岸さんの幅広い解説を聞くことが参加者の楽しみになっていたそうです。

また、永年の作家活動に対して贈られた勲四等宝冠章等の栄誉も喜んでいただけませんが、額に飾るはずの賞状と勲章は没後に段ボール箱から発見されたといった世俗の形にこだわらない性格を物語るエピソードも思い出されます。
 (伊賀文学振興会 代表 福田 和幸)



伊賀から作品を
発表し続けた作家

岸 宏子 生誕100年



岸宏子さんは、1922年5月5日に旧阿山郡上野町(現・伊賀市)に生まれました。父は文豪、横光利一の従兄弟にあたります。1942年、20歳の時に、小説『醜女』が日本厚生協会主催の勤労文化賞一席に入賞。戦後、放送作家、小説家として活躍し、ラジオ、テレビでの放送作品数は350作以上、放送回数は2800回を超え、テレビドラマでギャラウシー賞などを受賞されました。

劇「夫“売ります!!”」、舞台劇「喜劇 売らいでか!」になり、舞台劇は1968年の初演から公演回数550回を超えるロングラン作品となりました。そのほか、『若き日の芭蕉』『黒田の悪党』など伊賀や東海地方にゆかりの人物を描いた歴史小説や、エッセイ集『嘘と明日があればこそ』など読者に親しまれた作品が多くあります。また、自ら読書会を開催し、上野農業高校(現伊賀白鳳高校)校歌の作詞をするなど、伊賀地域への貢献もされました。

これらの功績により、紫綬褒章(1990年)、勲四等宝冠章(1995年)を受章されました。1998年には横光利一誕生100年記念イベントに協力され、これはその後毎年恒例となった「雪解」のつどいへとつながっています。終生、伊賀上野で執筆活動を続けた岸さんは、2014年に92歳で逝去されました。岸さんのご遺志により旧宅を含む全資産は市に遺贈されています。

岸宏子さん(2010年頃自宅にて)



伊賀市まちづくりアンケート (市民意識調査) 調査結果

【問い合わせ】 総合政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672 ✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



伊賀市まちづくりアンケートとは？

このアンケート調査は、第2次伊賀市総合計画第3次基本計画の各施策に対する市民の皆さんの「満足度」、「参画度」などを把握することで、現在行っている施策の分析を行うものです。

市民の皆さんが普段の生活で感じていることを今

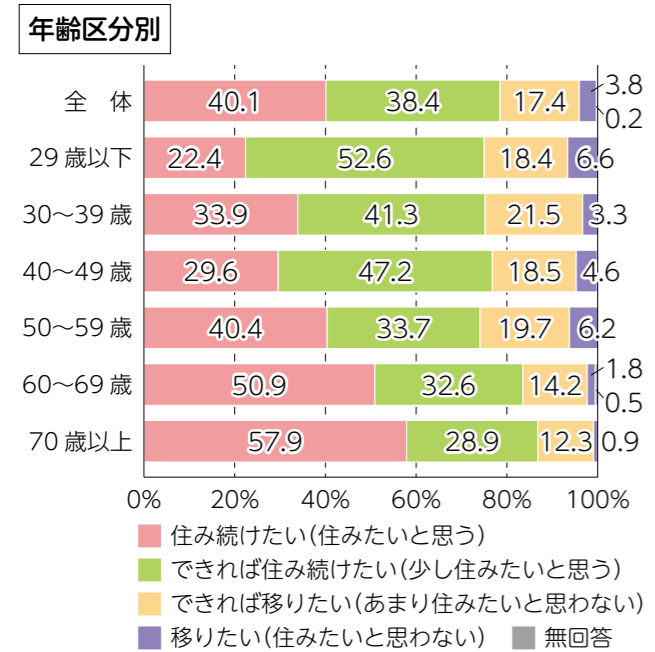
後のまちづくりの参考とします。

【調査対象】 市内在住、在勤、在学、または市外に在住で伊賀市に関わりがある満18歳以上の人

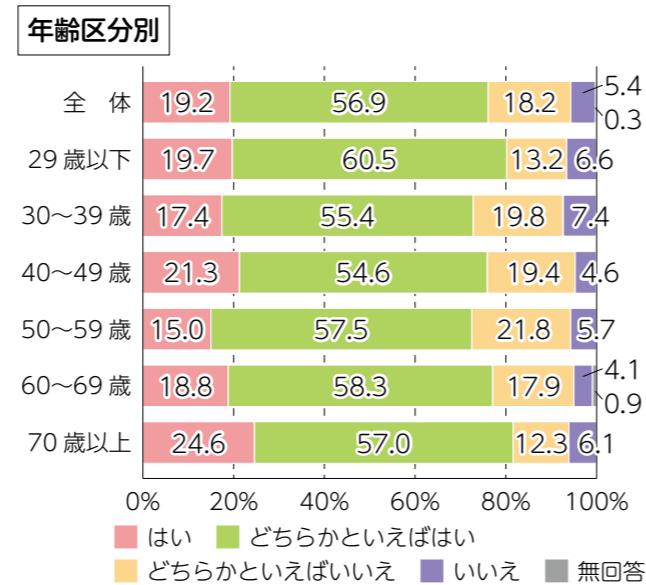
【調査期間】 2月28日～3月15日

【回答者数】 939人

Q. 伊賀市に将来もずっと住み続けたいですか。または、住みたいと思いますか。



Q. 伊賀市は住み心地がよいと思いますか。

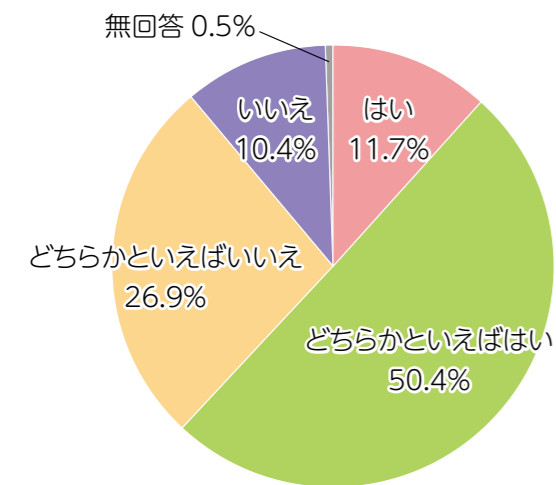


定住意識

「伊賀市に将来も住み続けたいか（または、住みたいと思うか）」といった定住意識について、約79%の人が「住み続けたい（住みたいと思う）・できれば住み続けたい（少し住みたいと思う）」と考えており、定住意識が高い結果となっています。また、「伊賀市は住み心地がよいと思うか」という質問については、約76%の人が「住み心地がよい・どちらかといえば住み心地がよい」と感じており、生活しやすいまちだと感じている人が多いことがわかります。

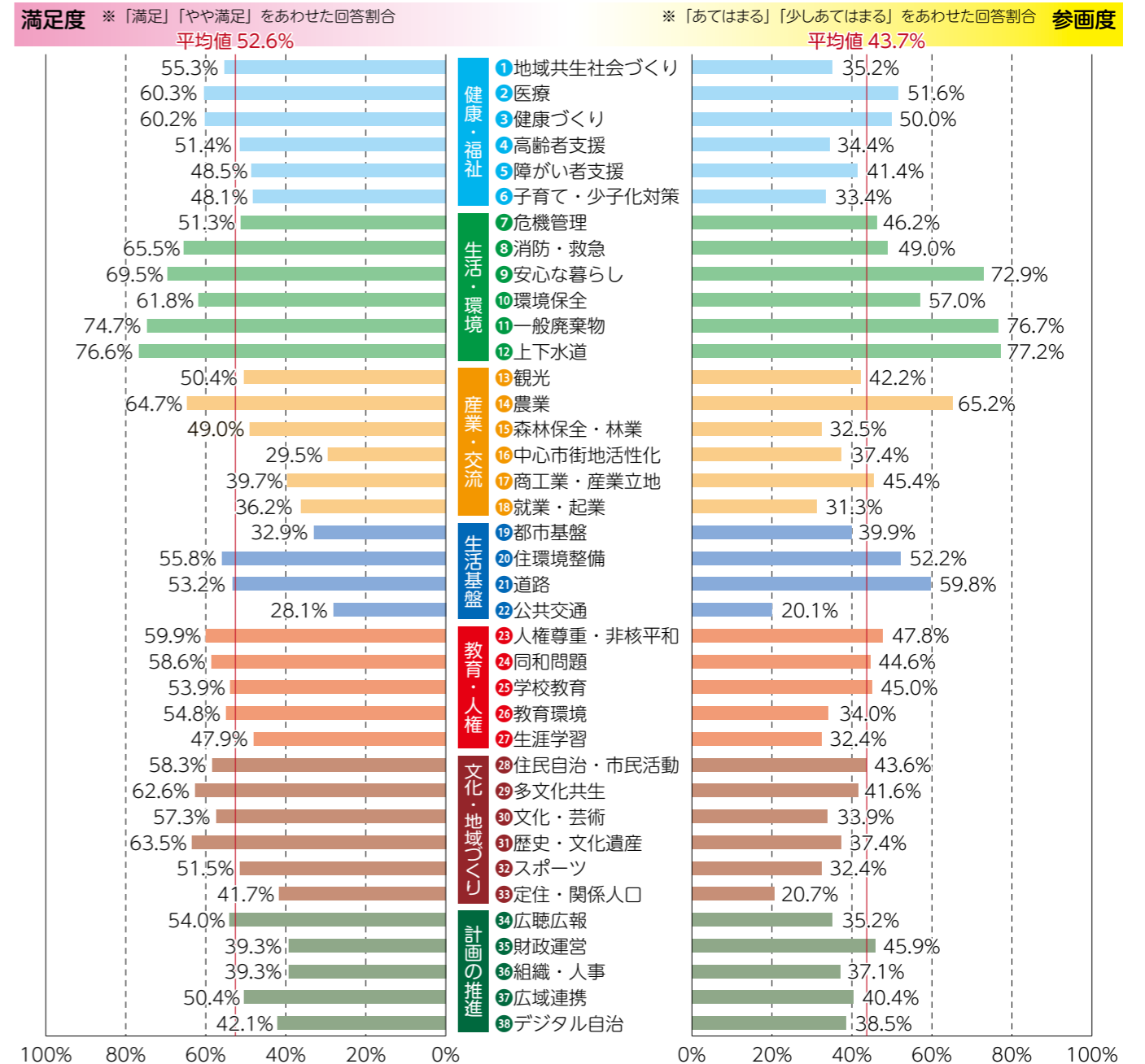
また、年齢区分別の結果では、「住み続けたい（住みたいと思う）」と考える人の割合に注目すると年齢層が低くなるにつれて低い結果となっています。一方、「住み続けたい（住みたいと思う）・できれば住み続けたい（少し住みたいと思う）」と考える人を合わせた割合では、どの年齢層でもおおむね75%を超えており、年齢差は少ない結果となっています。

Q. 地域に愛着や誇りを持てる子どもの育成ができていますか。



38 施策の満足度と参画度

第3次基本計画では、効果的に計画を推進するために38の施策を掲げています。



満足度では、「生活・環境」分野が高く、次いで「文化・地域づくり」分野、「教育・人権」分野で比較的高い結果となっています。一方で、「生活基盤」分野の「(22)公共交通」がもっとも低く、分野としては「生活基盤」分野、「産業・交流」分野、「計画の推進」分野が低い結果となっています。

前年調査とは項目が変更になっているため、結果の直接的な比較はできませんが、全体平均では若干の上昇傾向にあります。

参画度も同様に、「生活・環境」分野で高い結果となっています。一方、「文化・地域づくり」分野、「計画の推進」分野では比較的低い結果となっています。全体平均では7.0ポイントの低下となり、参画度の向上に取り組む必要があります。

※まちづくりアンケートの詳しい調査結果は、市ホームページをご覧ください。

マイナポイント第2弾を取得するには 9月末までにマイナンバーカード申請を

【問い合わせ】 ○伊賀市マイナンバーカード申請コールセンター ☎ 41-2355
○住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643 ✉ juumin@city.iga.lg.jp



マイナポイント第2弾

マイナンバーカードを使ってマイナポイントの予約・申し込みを行うことで、キャッシュレス決済サービス*のポイントが最大20,000円分もらえます。



- マイナンバーカード取得後、20,000円までのチャージまたは買い物（最大5,000円分）
- ※マイナポイント第1弾に申し込んだ人は除く。
- 健康保険証利用申し込み（7,500円分）
- 公金受取口座登録（7,500円分）
- 【申込期限】 令和5年2月28日(火)

マイナポイントの取得方法は専用ウェブサイトをご覧ください。



*バーコード決済(〇〇Payなど)、電子マネー(交通系ICカードなど)やクレジットカードなど

◆マイナポイント申込サポート

- 【とき】 月～金曜日（開庁日のみ）
午前8時30分～午後5時15分
※窓口延長日（木曜日）は午後7時まで
8月13日(土) 午前9時～午後4時 ※予約制
- 【ところ】 本庁舎 1階住民課窓口

お得なキャンペーン期間中にマイナンバーカードを取得しませんか

マイナポイント取得のためのマイナンバーカードの申請期限は9月末までです。申請方法は、広報いが3月号13ページをご覧ください。

住民課、各支所（上野支所を除く。）、マイナンバーセンターへ必ず申請者本人がお越しください。



◆申請時来庁方式（申請するときに来庁するだけ）
マイナンバーカードの申請は予約制です。申請を希望する場所・日時を予約サイトもしくはコールセンターで予約の上、申請に必要なものをすべて揃えて、

木曜日の窓口延長時と毎月第2・第4土・日曜日にも本庁舎でマイナンバーカードの申請ができます。詳しくは予約サイトをご覧ください。

マイナンバーカードをお持ちでない人に 交付申請書が届きます

送付された申請書の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ることで、簡単に申請ができます。また、郵送での申請も可能です。

ただし、条件によっては送付されない場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



【送付時期】 7月下旬～9月上旬
【送付元】 地方公共団体情報システム機構（J-LIS）

おでかけついでに申請できます

- 顔写真撮影無料
- 持ち物不要
- カードの受け取りは、希望場所・日時を予約の上、本人が受け取り

- 《8月》
【とき】 8月20日(土)
午前10時～午後4時
【ところ】 ハイピア伊賀
2階マイナンバーセンター
- 《9月》
【とき】 9月3日(土)、4日(日)
午前11時～午後4時
【ところ】 アピタ伊賀上野店 1階特設会場



© MARIBON

新型コロナウイルス感染症対策情報

新型コロナウイルスに関する お知らせ

臨時特別給付金（住民税非課税世帯等）

◆支給対象者を追加しました

次のいずれかに当てはまる人で、給付金を受給していない世帯に対し、1世帯あたり10万円を臨時特別給付しています。



○令和3年度または令和4年度市県民税均等割が非課税である世帯

【対象者】 基準日（令和3年度：令和3年12月10日、令和4年度：令和4年6月1日）に世帯全員の令和3または4年度分の住民税均等割が非課税である世帯。対象になる可能性のある世帯には、7月中旬（令和3年度分は1月20日ごろ）に支給要件確認書を郵送しました。提出していない人は、確認書に記載の期日までに返信してください。

○令和4年1月以降の家計急変世帯

【対象者】 令和3または令和4年度住民税均等割が課税されている世帯で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年1月以降に収入減少により住民税均等割非課税世帯と同様の事情があると認められる世帯

【申請方法】 提出書類などを説明しますので、下記までご連絡ください。

【申請期限】 9月30日(金)

※いずれも令和3年度分の非課税分もしくは家計急変世帯に対する給付分のいずれかを受給した世帯、または当該世帯の世帯主であった人を含む世帯は除く。

【問い合わせ】 生活支援課

☎ 22-9674 FAX 22-9661
✉ shien@city.iga.lg.jp

発熱などの症状がある人の相談

かかりつけ医など地域で身近な医療機関に電話で相談してください。なお、三重県ホームページで「診療・検査医療機関（発熱外来）を確認できます。かかりつけ医がない人、相談する医療機関に迷う人は、下記まで電話してください。

※土・日曜日、祝日も対応

- ・伊賀保健所
☎ 24-8050（午前9時～午後9時）
- ・三重県救急医療情報センター
☎ 059-229-1199
（午後9時～翌日午前9時）



三重県
ホームページ

伊賀流プレミアム付お買いもの券

◆取扱店募集

令和4年10月販売予定のプレミアム付お買いもの券が使用できる店舗を募集しています。

対象店舗は、伊賀市で事業を行う事業者であることのほか条件があります。取り扱いを希望される事業者はお問い合わせください。

【申込期限】 一次締切：8月31日(火)

※締め切り後も随時受け付けます。

◆購入申込受付中

現在、伊賀流プレミアム付お買いもの券購入申込受付中です。お買いもの券購入には事前申し込みが必要です。

【申込方法】 インターネットまたは往復はがき

【申込期限】 8月15日(月) 正午

【申込先・問い合わせ】

- 伊賀市内地域経済活性化事業実行委員会事務局
- 上野商工会議所 ☎ 21-0527
- 伊賀市商工会 ☎ 45-2210



新型コロナウイルスワクチンの接種は、市民の皆さんに受けていただくようご案内していますが、強制するものではありません。「感染症予防の効果」と「副反応のリスク」の双方を理解した上で、接種を受けるかどうかの判断をしてください。

また、職場や周りの人などへの接種の強制や、接種を受けていない人への偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷などは絶対に行わないでください。

コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

- 津地方法務局伊賀支局 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

健康と賞品をゲットしよう

伊賀市健康マイレージ

自分の健康を振り返る時間が少なく、生活習慣が乱れがちな人におすすめなのが、健康マイレージです。

いきいきと充実した日々を過ごすために、自分の健康について振り返り、今日からカラダにいいことを始めませんか。

◆ポイント取得方法

自分で健康目標を決めて取り組みましょう。目標を達成したら1日1ポイント獲得できます。毎日違う目標に挑戦しても大丈夫です。ただし、1日のうちに複数内容を達成しても、1日に獲得できるのは1ポイントです。

(健康目標例)

- ・1日6000歩歩く
- ・野菜をたくさん食べる
- ・たばこを吸わない
- ・動画を活用して、ストレッチや筋トレをする

【問い合わせ】 健康推進課

TEL 22・9666 FAX 22・9666
kenkousuisin@city.iga.lg.jp



1D検索 @p4120r

④「追加」をタップ。

いが忍にん健康プロジェクト
公式アカウント  
友だち募集中！

楽しく役立つ健康情報をお届け♪
ショップカード機能で健康ポイントを貯めて応募できます

◆健康マイレージとは

ポイントカードを取得して健康づくりに取り組み、20ポイント貯まったら、賞品が当たる抽選に応募することが出来ます。

【とき】 7月1日金～12月28日水

【対象者】

市内在住または在勤、在学の18歳以上の人



LINE公式アカウントのショップカード機能利用の場合
健康目標を達成したら、トーク画面下の「メニュー」→「ポイントGET」ボタンをタップしてポイントを貯めてください。

○応募券（紙のポイントカード）利用の場合
応募券に自分で決めた健康目標、達成した日を記入してください。

LINE公式アカウント 利用方法

- ①スマートフォンにLINEアプリをインストール。
- ②LINE「友だち追加」をタップ。
- ③「QRコード」で二次元コード読み取り、または「検索」でIDを入力。

養成講座の受講生を募集します

介護予防リーダーになりませんか

介護が必要な状態になる原因の上位は、筋力や運動機能の低下により転倒や骨折をすることで寝たきり状態になることだといわれています。

しかし、「体を動かしたいけれど、どんな運動をすればいいのかわからない」「一人ではなかなか続かない」という人も多いのではないのでしょうか。

「介護予防リーダー養成講座」では、自分自身が介護予防のための運動習慣を身につけることができ、また、地域で実践するための知識や技術も手軽に習得できます。この機会に介護予防を楽しく学びませんか。

※介護予防リーダーは、地域の仲間と一緒に運動を中心とした介護予防に取り組んでいただくことになります。

◆介護予防リーダー養成講座

基礎編・応用編の全15回の連続講座です。
現在活動中のグループの視察見学（別日程）もあります。
11回以上出席した人には修了証を発行します。



【とき】

○基礎編

9月1日・8日・15日・29日

○応用編

10月6日・13日・27日、
11月10日・17日、
12月1日・8日、
令和5年1月12日・26日、
2月2日・9日

※すべて木曜日 午後2時～4時

【内容】

○基礎編
介護予防について・運動の理論と方法（実技あり）

○応用編
運動の実践（ストレッチ体操・ボールやタオルを使った運動実技・脳トレ）や講義（フレイル予防・認知症サポーター養成講座）など
【受講】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室



【講師】

介護予防運動指導員
陶山 美佐さん

【対象者】

介護予防（運動）に関心があり、地域での活動や自主グループの立ち上げに興味のある人

【定員】 30人（申し込み多数の場合は、応募動機を考慮して選考）

【申込方法】 住所・氏名・電話番号・応募動機を左記まで。

【申込期間】 8月5日（金）～22日（月）

【申込先・問い合わせ】

地域包括支援センター
TEL 26・1521 FAX 24・7511
houkatsu-shien@city.iga.lg.jp



急な発作などの不安がある人へ 緊急通報システムをぜひ利用ください

緊急通報システムとは、体の異常を感じた時に緊急ボタンを押すと受信センターにつながり、状況に応じて、家族や協力員に連絡をしたり、救急車の出動を要請するシステムです。

受信センターでは、毎月1回、利用者へ電話をかけて健康状態を確認するほか、看護師などが24時間体制で利用者からの健康相談に応じます。なお、ペンダント型送信機を常に身につけることで、風呂や庭などでの緊急時にも通報できます。

また、一定期間動きがないなど、生活リズムに異常があった場合には、人感センサーが感知し、自動的に受信センターに通報します。

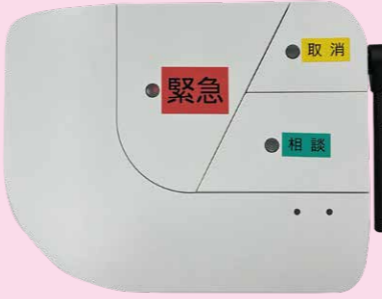
◆使用機器

緊急通報装置本体(固定電話回線用)
※自宅に固定電話回線がある人



8月から携帯電話回線を利用した緊急通報システムを導入します。

緊急通報装置本体(携帯電話回線用)
※自宅に固定電話回線がなく、携帯電話を利用している人



ペンダント型送信機と人感センサーも付いています。

ペンダント型送信機

※防水機能付き

※屋外(庭など)でも使用できます。



人感センサー

※カメラではありません。

※複数個設置します。



【対象者】

65歳以上で装置を使用でき、次に当てはまる人

○急な発作など、緊急時に不安のある一人暮らしの人

○同居者が障がいなどで緊急時に対応できない世帯の人(日中のみ1人の場合は対象外)

【料金】

1000円/月

※ただし、生活保護世帯、市民税非課税世帯、介護保険料の所得段階が第1〜第3段階のみで構成される世帯の人は無料です。

【申込方法】

介護高齢福祉課または各支所へ申請書を提出してください。



【問い合わせ】

介護高齢福祉課
TEL 22・9634 FAX 26・3650
E-mail: kaigo@city.iga.lg.jp



【問い合わせ】

保険年金課
TEL 22・9660 FAX 26・0151
E-mail: hoken@city.iga.lg.jp



9月1日から受給資格証が変わります

福祉医療費助成制度

障がい者、子ども、一人親家庭等に対して、医療機関で支払った医療費の一部を助成する制度です。

対象者は次のとおりです。なお、申請をしていない人や、前年度以前に所得超過などで受給していない人は、助成が受けられる場合がありますので、ご相談ください。

対象者

◆障がい者

- 次のいずれかの手帳を持っている人
- 身体障害者手帳1〜3級のいずれか
- 療育手帳AまたはB
- 精神障害者保健福祉手帳1級または2級
- ※本人と扶養義務者などに所得制限があります。

◆子ども

- 15歳に達する日以降の最初の3月31日までの子ども
- ※保護者に所得制限がありますが、義務教育就学前の子どもの保護者には所得制限がありません。

◆一人親家庭等

- 次のいずれかに当てはまる人
- 父子家庭または母子家庭で養育されている18歳未満児*とその父または母
- 父または母のいない18歳未満児とその養育者
- 父または母が重度の障がい(国民年金の障害等級1級程度)を持つ18歳未満児とその父または母
- *18歳に達する日以降最初の3月31日までの子ども
- ※本人と扶養義務者などに所得制限があります。

現在受給資格があり、9月以降も引き続き受給資格がある人には、8

月下旬に新しい受給資格証を送付します。加入している医療保険が変わったなど、内容に変更があった場合には市の窓口へ届出をしてください。手続き方法や所得制限など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

制度が利用できます

◆県外の医療機関を

受診したとき
医療機関が発行する領収書(氏名・医療機関名・保険点数・領収印があるもの)と福祉医療費受給資格証を持って、保険年金課または各支所で申請してください。
※後期高齢者医療保険に加入している人は除きます。

◆療養費(コルセットなど)の

申請をしたとき
療養費に対する「意見書(写)」、「領収書(写)」を、加入している保険者から届く「療養費支給決定通知書」と福祉医療費受給資格証を持って、保

◆注意ください

◆助成金の振込日を変更します

福祉医療受給資格者で、三重県の後期高齢者医療保険に加入している人の助成金の振込日を、6月診療分から変更します。これまで振込日は受診月から3カ月後の25日でしたが、受診月の4カ月後の25日となります。



上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午

※7月1日現在の診療表です。

※診療時間が異なる場合は、() 内に記載。

※臨時に休診になる場合、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※初診の方はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は、初診時選定療養費(5,500円)が必要となることがあります。

【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

✉ byouin-jimu@city.iga.lg.jp



診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	第1・3・5 田中 光司 第2・4 福永 幹彦	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診			加藤 大祐		
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		大井 正貴		橋本 清
(肝胆膵外科)		櫻井 洋至		櫻井 洋至		
(乳腺科)【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)		電話での予約受付 12:00～16:00	月・水・金曜日		毛利 智美	毛利 智美
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	青野 祐樹	高山 昇之	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診	安岡 遼 (10:00～12:00)	榎木 一仁	榎木 一仁	青野 祐樹	安岡 遼
循環器内科	1診	富岡 大資	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	富岡 大資	澤山 裕一 (9:30～12:00)	八木 典章 (9:30～12:00)
(ペースメーカー外来) (13:00～15:00)				富岡 大資 【予約制】(第3木曜日)		
脳神経内科			北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介
腫瘍内科	1診			岡 弘毅		奥川 喜永
	2診					(緩和ケア外来) 都築 則正【予約制】 第1・3・5金曜日 13:00～
(呼吸器科) ※月曜日は交代制		片岡 瑛子 岡本 圭伍	寺本 晃治			
(糖尿病内科)		中谷 中				
(腎臓内科)						早川 温子
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	手術日	佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	喜多 晃司	海野 宏至		渡邊 健斗	藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		海野 宏至	渡邊 健斗
	午後		ギプス外来			
小児科 受付:8:30～15:00 (9:00～12:00)(13:00～15:30)			大河内 正和 受付8:30～11:30	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診【予約制】	大河内 正和	大河内 正和 午後は予防接種外来・ 乳幼児健診【予約制】
腎泌尿器科		梶原 進也	清水 浩一	東 真一郎		
脳神経外科		河野 浩人	新阜 宏文		新阜 宏文	
(心臓血管外科)(14:00～16:00)				鉢呂 康平		
眼科 受付:8:30～11:00			布目 貴康			中条 慎一郎

■婦人科:奥村 亜純(水曜日 受付:8:30～11:00) ■耳鼻咽喉科:竹内 万彦(月曜日 受付:8:30～11:00)
■皮膚科:山本 晋也(火曜日 受付:13:00～15:30) ■炎症性腸疾患外来【完全予約制】:安藤 朗(第2月曜日)
■もの忘れ外来【完全予約制】:赤津 裕康(月1回 14:00～16:00)

あなたのスキルを地域医療に生かしませんか 看護師・介護福祉士募集

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 41-0065 FAX 24-1565 ✉ byouin-soumu@city.iga.lg.jp

【募集人数・資格】

○看護師:15人程度

昭和38年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みで、夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○介護福祉士:10人程度

昭和48年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みで、夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【採用予定日】

11月1日～令和5年4月1日までの各月1日

【勤務条件・賃金】 市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院



【選考方法】 作文・面接

○試験日:9月2日(金)、10月7日(金)、11月4日(金)、12月2日(金)、令和5年1月6日(金)、2月3日(金)

※時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】 「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送(簡易書留)で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほかホームページからダウンロードできます。

【応募期限】 各試験日の14日前の午後5時15分必着(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)

【応募先】 上野総合市民病院 病院総務課



看護師



介護福祉士

病院で働く介護福祉士の職場体験

【とき】 9月6日(火) 午前9時～午後1時

【ところ】 上野総合市民病院

【内容】

交流会、病棟実習(看護補助者業務体験)

【対象者】

介護福祉士資格取得の人

※令和5年3月末までに取得予定の人も参加できます。

※託児所があります。必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 9月2日(金)

【申込先・問い合わせ】 上野総合市民病院 看護部

☎ 24-1111 FAX 24-1565

✉ kango@iga-med.jp



ナースのためのカムバックセミナー

【とき】

9月13日(火)・14日(水) 午前9時～午後3時

【ところ】 上野総合市民病院

【内容】

○1日目:感染予防対策、看護技術(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、医療機器の取り扱い、救急蘇生法

○2日目:病棟実習(看護業務体験)

【対象者】 看護師免許取得の人

※令和5年3月末までに看護師免許取得予定の人も参加できます。

※託児所があります。必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで。

【申込期限】 9月9日(金)

【申込先・問い合わせ】 上野総合市民病院 看護部

☎ 24-1111 FAX 24-1565

✉ kango@iga-med.jp



ライトアップイベント “お城のまわり”

上野公園内や周辺の歴史的建造物などをライトアップし、伊賀の素晴らしさを体験できるイベントです。

【と き】 8月13日(土)・14日(日)

◆ライトアップ

- 午後6時30分頃～9時
抽選で伊賀の特産品が当たるワードラリーを同時開催します。
- 上野公園お城広場
“竹灯り・和傘灯り”
※竹あかり作家の川淵皓平さんとBUNTOが竹灯り空間を演出します。
- 俳聖殿
美しくライトアップされた俳聖殿をバックに、コンサートやダンスパフォーマンスを行います。

◆ナイトフード

- 芭蕉翁記念館前広場
キッチンカーによる販売

◆ナイトミュージアム（夜間特別開館）

- 伊賀上野城
午後8時まで開館延長（入館料：大人600円 小人300円）
- 芭蕉翁記念館*
- 伝統伝承館伊賀くみひも組匠の里*
- *午後9時まで開館延長（午後5時以降入場無料）
- 史跡旧崇広堂
真夏のステンドグラス展Ⅳ・美しきガラスの表現（入場無料）



【問い合わせ】 お城の周りライトアップイベント実施委員会事務局（中心市街地推進課内）
☎ 22-9825 FAX 22-9695 ✉ shigaichi@city.iga.lg.jp



2022 忍者の里伊賀上野シティマラソン参加者募集

【と き】 11月27日(日)

- スタート：ハイトピア伊賀周辺
- ゴール：上野西小学校

【種目・対象者・参加料】

- ハーフマラソン（高校生以上）4,000円
- クォーターマラソン（高校生以上）3,500円
- ジョギング（小学生以上）
一般 1,500円、小・中学生 1,000円
- ※小学校3年生以下は保護者と申し込んでください。

【申込方法】

- ウェブサイトを利用する場合
「ランネット」(<https://runnet.jp/>) から申し込み
- 郵便局の窓口を利用する場合
所定の専用振替振込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて最寄りの郵便局まで

○持参の場合

所定の専用振替振込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて、伊賀上野シティマラソン事務局（スポーツ振興課内）へ持参

【申込期限】

ウェブサイト 9月30日(金)



【問い合わせ】 ○申し込みに関する問い合わせ
伊賀上野シティマラソンエントリーセンター ☎ 0794-70-8200
○大会に関する問い合わせ
伊賀上野シティマラソン実行委員会事務局（スポーツ振興課） ☎ 22-9635 FAX 22-9694



スポーツに親しみ、参加者相互の親睦と交流を深めませんか 第18回伊賀市民スポーツフェスティバル参加者募集

【問い合わせ】 スポーツ振興課 ☎ 22-9635 FAX 22-9694 ✉ sports@city.iga.lg.jp



【とき・種目・ところ】

- 10月9日(日)
ゲートボール
(しらさぎ運動公園多目的グラウンド)
- 11月5日(土)・6日(日)
野球
(上野運動公園野球場、緑ヶ丘中学校グラウンド)
- 11月6日(日)
パークゴルフ
(青山ハーモニー・フォレスト パークゴルフ場)
グラウンド・ゴルフ
(上野運動公園競技場)
- 11月13日(日)
ソフトボール
(いがまちスポーツセンターグラウンド、
西柘植小学校、霊峰中学校グラウンド)
カローリング
(上野南中学校体育館)
ボッチャ
(大山田B&G海洋センター体育館、
大山田中学校体育館)
ウォーキング・ノルディックウォーキング
(丸柱地区7.3kmコース)
健康体操体験
(伊賀市民体育館)

※雨天の場合、野球、パークゴルフ、グラウンド・ゴルフ、ソフトボール、ウォーキング・ノルディックウォーキングは中止します。

【競技方法】

チーム対抗戦（自治協、企業、開催種目団体加盟チーム）・個人戦・レクリエーション

【開催要項・競技規則】

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【参加資格】

- 参加申込開始日（8月1日）時点で市内在住、在勤、在学であること。
- チーム対抗戦の企業チームは、市内に所在する企業であること。
- チームから運営スタッフ1～2人を選出すること。（個人戦を除く。）

【注意事項】

- 同じ種目の複数チームに同時に登録することはできない。
- 開催種目団体加盟チームの参加も可能とする。
- 複数種目への参加を可能とする。
- 参加資格のない者を選挙登録するなどの不正が認められた場合は失格とする。
- ※大会当日は、主催者側で一日傷害保険に加入します。

【申込方法】

- チーム対抗戦（自治協チーム）
地区担当スポーツ推進委員が自治協代表者の了解を得てスポーツ振興課へ申し込むこと。
- チーム対抗戦（企業、開催種目団体加盟チーム）
チーム代表者が各種目団体へ申し込むこと。
- 個人戦
スポーツ振興課または各種目団体へ申し込むこと。
- ※地区担当のスポーツ推進委員を通じて申し込むことができます。スポーツ推進委員名簿は、市ホームページに掲載しています。
- レクリエーション
ウォーキング・ノルディックウォーキング、健康体操体験は直接スポーツ振興課へ申し込むこと。

【申込期限】

- ゲートボール：9月12日(月) 午後5時
- ゲートボール以外：10月7日(金) 午後5時



全国から温かいご寄附をいただきました 伊賀市ふるさと応援寄附金

【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、伊賀市へたくさんの寄附をいただきました。

寄附の状況

昨年度の伊賀市へのふるさと応援寄附金の状況をお知らせします。

- ◆寄附件数 18,418件
- ◆寄附金合計 7億 2,519万円

希望する使い道の内訳	
1. 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	9,752万円
2. 市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	8,044万円
3. 自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	4,626万円
4. 未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	1億 5,865万円
5. 自治体におまかせ	3億 4,232万円

ふるさと応援寄附金を活用した事業

いただいた寄附はさまざまな事業に活用しています。
◆活用した金額 1億 7,621万円

寄附を活用した事業	
スポーツ振興、教育振興に関する経費	6,277万円
特産農産物等振興、集落営農支援、畜産振興に関する経費	4,548万円
防災・危機管理・消防に関する経費	1,830万円
移住・交流推進、地域振興に関する経費	1,735万円
伊賀鉄道活性化促進、行政バス運行に関する経費	1,639万円
観光振興・文化振興に関する経費	1,592万円

(令和3年度末現在の基金現在高 12億 6,654万円)

ご寄附いただいた皆さんの「声」

- 自然、食べ物、観光とたくさんの魅力ある地元伊賀市を応援しています！
- 数年前に観光に行きました。人々が温かくとてもいいまちだったのでこれからも応援しています。

企業版ふるさと納税の状況

昨年度に企業版ふるさと納税制度を活用して伊賀市に寄附をいただいた企業を紹介します。(寄附日順)

DMG 森精機セールスアンドサービス株式会社 (愛知県名古屋市)

- ◆寄附金額 1,000万円
- ◆寄附活用事業 いがまちスポーツセンターテニスコート整備事業 1,000万円

大栄環境株式会社 (大阪府和泉市)

- ◆寄附金額 1億円
- ◆寄附活用事業 観光地域づくり推進事業 944万円

※今回の活用事業分以外(9,056万円)は伊賀市ふるさと応援基金に積み立て、今年度以降の事業に活用させていただきます。

伊賀ブランド「IGAMONO」認定をめざしませんか

伊賀の風土が育てた、匠の知恵と技が結集した優良な伊賀産品と、その生産や製造などに携わる事業者などを伊賀ブランド「IGAMONO」として認定し、販路の拡大をめざします。自慢の産品の申請をお待ちしています。

【認定対象】

原則、伊賀地域で生産・製造・加工された産品(一次産品・加工品・工芸品)とその事業者など
※個人事業者は一次産品の申請はできません。



【申請資格】

- 農業・林業・漁業または製造業・サービス業を営む事業者など(個人・法人・団体)で、原則、伊賀地域に主な事業所があること
- 市などが賦課徴収する住民税などに滞納がないこと
- 生産・製造・加工・販売などについて、法令などの規定に違反していないこと
- 責任者や責任の所在が明確で、第三者からの苦情・要望などに対する処理体制が確立されていること

【申請方法】

「伊賀ブランド認定申請の手引」をご覧くださいの上、申請書類に必要事項を記入し、関係書類を添えて下記まで。詳しくは市ホームページをご覧ください。

※申請は1事業者2品までです。

【審査方法】

書類審査・プレゼンテーション審査
※認定委員会が認定基準に基づいて審査します。

【申請期限】 8月31日(水) 午後5時 必着

【申請先・問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695 ✉ shoukou@city.iga.lg.jp



IGAMONO セレクション No.28

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

「はさめず醤油」は“料理はお箸で挟んで食べますが、液体は挟んで食べるできません”という意味から2代目川向友宏が命名し、商標登録したものです。「百年蔵から生まれる伊賀の美味しい醤油」をコンセプトに、味はまろやか、つけ、かけ、煮物などどんなものにも使えます。また、塩分が11～12%と控えめなため、塩分が気になる人にも安心してご使用いただけます。



はさめず醤油 こいいろ



株式会社福岡醤油
川向 美香さん

当社は大和、山城、伊勢を結ぶ交通の要衝として栄えた島ヶ原で明治28年に創業しました。夏は暑く、冬は寒いという醤油造りに適した気候と豊かな自然に恵まれています。この地で120年、昔とほとんど変わらない製法を守りながら、より良いものをめざし、美味しさにこだわった醤油を造っています。蔵は国の有形文化財に登録されていて、杉

の桶をはじめ道具、キリン式圧搾機などは創業当初のものを使用しています。再仕込み、本醸造、加工醤油、味噌などを製造しており、小さな蔵だからこそできることを強みにお客様のニーズにお応えしています。この地で醤油造りができることを感謝し、愛される企業としてなご一層の努力をしてまいります。



芭蕉翁記念館だより

春夏秋冬の各季節がはじまる前の18日間を「土用」といいます。今年の夏の土用は7月20日(水)～8月6日(土)です。夏の土用には、衣類や書物を干す「土用干」を行います。

無き人の小袖も今や土用干

京の門人が妹を亡くした際に芭蕉さんが送った追悼句です。亡くなったあの人のお袖も今ごろ土用干されているだろうと、亡き人に思いをはせて詠まれた句で、『去来抄』によると、まさに土用干の最中にこの句が届いたそうです。芭蕉さんの門人への思いやりが感じられる一句です。

◆企画展「俳句と食」開催中

9月11日(日)まで

○ギャラリーートーク

8月9日(火)・9月4日(日) 午後1時30分～

【問い合わせ】

○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

忍者線(伊賀線)だより



心が和む駅の花々

伊賀鉄道の駅でプランターなどに植えられたきれいな花に気づいたことはありませんか。それらの花は、市民活動団体「伊賀鉄道の駅舎を考える会」が日々手入れをしてくれているものです。駅舎の修繕や花壇作りなどの活動は、駅を気持ちよく利用できるようと2009年から始まりました。沿線各駅の花壇は、季節ごとに花が楽しめるよう工夫がこらされ、可憐な花が彩り豊かに咲き誇り、見ると心もホッと和みます。伊賀鉄道をご利用の際には、駅の花々にもぜひ注目してください。



©松本零士/零時社

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

復興した「水口細工」

水口細工は山野に自生する葛などの蔓を加工・精製したものを編んで作られた細工物です。第72回全国植樹祭では、水口細工で製作されたおしぼり受けを天皇后陛下が使用されました。



昭和40年代までは多く制作されていましたが、その技術は次第に途絶え、現在は水口細工復興研究会のご尽力により、技術の再興が図られています。

甲賀市では下記の期間、これまで収集されてきた水口細工の作品を展示していますので、ぜひご覧ください。

【とき】 8月31日(水)まで

【ところ】 甲賀市水口歴史民俗資料館

※木・金曜日休館(甲賀市水口町水口 5638)

【料金】 大人 150円、小中学生 80円

【問い合わせ】 甲賀市水口歴史民俗資料館

☎ 0748-62-7141



亀山市

亀博自由研究のひろば

「くずし字のひみつを知ると漢字が好きになるかも～」

亀山市歴史博物館では、今年の夏休みも、「自由研究のひろば」を開催します。

今回の展示テーマは、「くずし字」です。くずし字のひみつを知ると、学校で習う漢字を、もっと好きになるかもしれません。

夏休みの自由研究としてもご活用いただけます。ぜひご来館ください。

【とき】 7月16日(土)～9月4日(日)

【ところ】 亀山市歴史博物館企画展示室

(亀山市若山町 7-30)

【開館時間】 午前9時～午後5時

※毎週火曜日休館(祝日の場合は翌日)

【アクセス】

○JR亀山駅から徒歩20分

○名阪国道「亀山IC」から車で約10分

※企画展示観覧料は無料ですが、常設展示の観覧には別途観覧料が必要です。

【問い合わせ】 亀山市歴史博物館

☎ 0595-83-3000



伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市

笠置町

南山城村

山添村

【問い合わせ】 住民自治推進課

☎ 22-9639 FAX 22-9667

✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



定住自立圏域でがんばる活動団体を紹介します

昨年度、N-1グランプリにエントリーした活動団体が参加した交流会では、多くの団体から「団体同士でコラボがしたい」との意見がありました。N-1グランプリを通して地域間交流を図りませんか。

また、N-1グランプリで各団体の思いに触れることで、地域活動の魅力が伝わったという声も多くいただいています。ぜひ、あなたも地域活動に参加してみませんか。

～N-1グランプリ in 伊賀城和 2022 エントリー団体募集中～

今年もパネル展示と住民による投票を実施します。団体の皆さん、ぜひ日頃の取り組みをPRしてください。

伊賀市

依那古体験隊 (2000年7月設立)

私たちは、子どもたちに山や川などの自然の中の体験からいろいろなことを学んでもらおうと活動をしています。5月には、山添村へ行き、N-1グランプリで知り合った団体と茶摘体験をして交流しました。これからもいろいろな団体と交流を深め、活動の場を広げたいと考えています。



【問い合わせ】 住民自治推進課 ☎ 22-9639

笠置町

HOME (2016年9月設立)

私たちは、人と自然と食を通じて、女性が主役となり、生きがいをもち、人との繋がりをつくり、地域を笑顔にすることを目的に活動しています。幅広い世代の人が参加できる「だんらんハウス」の開催や、地域の人々が気軽に立ち寄れる「たね」をオープンしています。笠置町にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



【問い合わせ】

笠置町総務財政課 ☎ 0743-95-2301

南山城村

特定非営利活動法人南山城村むらおこし事業組合 (2002年6月設立)

茶文化体験や自然体験で来園されたご家族、特に子どもたちの笑顔を見ていると、心に残る思い出作りにも携わる幸せを感じます。定住自立圏域で活動する仲間とコラボして、訪れる皆さんをおもてなしする企画を一緒に考えていきたいと思っています。



【問い合わせ】

南山城村企画政策課 ☎ 0743-93-0107

山添村

やまぞえハイジ (2019年5月設立)

私たちは、「食べる、話す、呼吸する」という生きる基礎となる口の機能をサポートする、地域に根ざしたコミュニティ歯科衛生士です。暮らしの中でできる歯科予防を皆さんと一緒に考えます。



あなたはこれからどんな口で過ごしますか。

【問い合わせ】

山添村地域振興課 ☎ 0743-85-0048

9月の子育てコーナー



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	20日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	15日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	5日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	16日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	21日(水)	青山子育て支援センター		
	27日(火)	10:00～11:30 13:30～15:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



すくすくひろば

曙保育園内の地域子育て支援センター「すくすくらんど」では、保育園を開放し、楽しみながら子育てができる講座を開いています。また、参加者に元気な園児の姿が見えるため、保育園を身近に感じることが出来る場でもあります。

「すくすくひろば」は、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせを行っています。この日は、音楽に合わせて親子でふれあい遊びをしたり、お誕生日を迎える友達をみんなでお祝いしました。その後、子どもたちは、ブロックやボールなど好きなおもちゃで元気いっぱい遊びました。

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	3日(土)	10:00～	親子ふれあひあそび
食育教室もぐもぐ	1歳6カ月以上	9日(金)	10:00～	親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付：9/2(金) 9:00～
キラキラぶち①	2021年4～9月生まれ	15日(木)	10:00～	体育で体操(定員10組) ※予約受付：9/8(木) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	16日(金)	14:30～	親子ふれあひあそび(定員10組) ※予約受付：9/9(金) 9:00～
すくすくBaby	7～11カ月	21日(水)	14:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：9/14(水) 9:00～
公開講座	未就学児	29日(木)	10:00～	影絵(定員30人) 場所：島ヶ原子育て支援センター ※予約受付 9/15(木) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	2日(金)・9日(金)・16日(金)・30日(金)	9:00～	大型遊具遊び
赤ちゃんひろばミルキィ	2022.1.1以降満3カ月以上	14日(水)	10:30～	おんぶ講座(定員15組) ※予約受付：9/1(水) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	15日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：9/1(木) 9:00～
おたんじょう会	9月生まれの未就学児	26日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：9/15(木) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	子育て中のみなさん(就学前親子)	21日(水)	10:00～	がっつり動くエクササイズ(定員10組) 託児先着7組 ※予約受付：9/14(水) 9:00～
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	9日(金)	10:00～	親子体操(定員12組) ※予約受付：8/26(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	13日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：8/30(火) 9:00～
親子でリフレッシュ	未就園児とその保護者	21日(水)	10:00～	フォトガーランド(定員10組) ※予約受付：9/7(水) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	5日(月)	10:00～	おはなしだいすき(定員10組) ※予約受付：8/29(月) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	16日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：9/9(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	26日(月)	10:00～	のびっこ教室(駐在さん)(定員10組) ※予約受付：9/20(火) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	7日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	妊婦・0～1歳児	8日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	15日(水)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	11日(日)	10:00～	とんぼのめがねで遊ぶの巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	5日(月)・12日(月)・26日(月)	10:00～	運動あそび
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	7日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	21日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を始めている人
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		26日(月)	13:30～	13:30～15:00の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



ミュージアム青山讃頌舎フィールドワーク

6月18日(出)、ミュージアム青山讃頌舎で開催されている通常展「石仏の画家 穂月明」の開催に合わせて、フィールドワークが行われました。

参加者は、学芸員の穂月大介さんから、展示作品と敷地内の石仏・石像・石造美術の解説を受けた後、国重要文化財の木造十一面観音菩薩立像が安置されている宝蔵寺(寺脇)まで石像彫刻を訪ねながら散策しました。



1・2. 学芸員から展示作品や作られた時代背景などが解説されました。
3. 青山讃頌舎から宝蔵寺まで歩きました。
4. 参加者は地域の歴史や石仏について学びました。

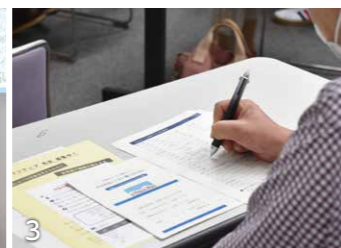


日本語ボランティア入門講座2022

6月25日(出)、伊賀市総合福祉会館で日本語ボランティア入門講座を行いました。

参加者は、外国人住民や、さまざまな国にルーツを持つ子どもたちが直面する課題について説明を受け理解を深めた後、外国人にも分かりやすいコミュニケーションの方法として、「やさしい日本語」の作り方と話し方を学びました。

1・2. ワークショップを通してやさしい日本語の必要性を話す講師
3. 練習問題を解きながら「やさしい日本語」の作り方を学びました。
4. 参加者は講師の経験談などを熱心に聞いていました。



第4期観光まちづくり企画塾キックオフミーティング

7月2日(出)、ハイトピア伊賀で、第4期観光まちづくり企画塾キックオフミーティングを行いました。

「観光まちづくり企画塾」は、企画ノウハウを学びながら、新しい土産物や観光コンテンツを開発する実践形式の市民参加型プロジェクトです。

第4期は、新しいおみやげ開発班、観光コンテンツ企画班、SNS 広報 & 売り場班の3班に分かれて活動を行います。この日は、自己紹介の後、伊賀の魅力などについてグループディスカッションを行いました。

1. 第4期生の顔合わせで自己紹介するオンライン参加者
2. グループディスカッションの様子
3. 講師の伊賀市出身で地域力創造アドバイザーの児島永作さん
4. 話し合ったことを発表して意見を共有しました。



第3期伊賀市若者会議キックオフミーティング

7月2日(出)、伊賀市役所で、第3期伊賀市若者会議キックオフミーティングを行いました。

伊賀市若者会議は、市政への市民参画を推進し、地域の担い手となる人材を育成するため、18～39歳以下のメンバーで構成しています。第3期は継続して参加する人も含めて36人の応募がありました。

この日は、第3期初めての全体活動で、第2期までの取り組みを報告した後、第3期のスローガンについてグループで話し合いました。



1・2・3. スローガンについて3グループに分かれて話し合いました。4. これまでの個別プロジェクトの活動内容を説明するメンバー

上野天神
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五

冷やし、広がる、小豆の香

どつき
ようかん

城下
品

伊賀FC<ノ>三重
サテライト・ジュニア選手募集

【活動内容】
練習日 ジュニア 毎週火・金曜日(土日試合有り) サテライト 毎週火・水・金曜日(土日試合有り)
対象 ジュニア 小学1年生～6年生の女の子 サテライト 中学1年生から高校3年生女子
場所 KUNOICHI グラウンド(旧丸山中学校) メイハンフィールド(名張市)
部費 ジュニア(月額)4,000円(その他、年会費等別途かかります)
サテライト(月額)5,500円(その他、年会費等別途かかります)

【お問い合わせ】
特定非営利活動法人伊賀FC<ノ>
〒518-0015 三重県伊賀市土橋61番地
TEL:0595-24-2564
HP: https://www.igafc.jp/

選手初心者の方も大歓迎
体験参加できます!!

時計修理 電池交換

当店には、**時計修理技能士 認定眼鏡士のスペシャリスト**が在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881

国家検定合格 技能士の店

大きな木をズバツと伐採!! お悩み事を、ズバツと解消!!

伐採前

伐採後

倒木の可能性がありそうな樹木はございませんか? お悩みの方には私たち現役の特種伐採師が、早くて・安く・安全な伐採処理方法を提案させて頂きます。お庭の小さな木から神社の大きな木までお任せください。まず、お気軽にお電話を。

株式会社水幸製材所 奈良県山辺郡山添村北野9-8-3 TEL 090-7116-2220

有料広告を募集します
広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

【発行部数】 毎号約3万5000部
【掲載料】 1枠・2万円(縦5cm×横9cm)
【申込期限】 発行日2カ月前
【問い合わせ】 秘書広報課 22-96636

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※㊦マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

離乳食教室㊦



【と き】 9月14日(水)
午後1時30分～3時

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】
前期：離乳食前期（1～2回食）の
離乳食の調理

【持ち物】
母子健康手帳・筆記用具・エプロン・
三角巾・手ふきタオル


【定 員】 先着6人

【申込方法】 電話
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 8月12日(金)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

**中学校卒業程度
認定試験**㊦



中学校を卒業した学力があるかどうかを認定するための国が行う試験で、合格者は高等学校の入学資格がもらえます。

【と き】 10月20日(木)
午前10時～午後3時40分

【ところ】
三重県吉田山会館 第204会議室
(津市栄町1-891)

【科 目】
国語・社会・数学・理科・外国語(英語)

【対象者】 病気などのやむを得ない理由により、義務教育諸学校への就学を猶予または免除された人


【申込期限】 9月2日(金) ※消印有効
※申込方法などはお問い合わせください。

【問い合わせ】
三重県教育委員会事務局高校教育課
☎ 059-224-2913

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています
希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

**健康診査を
受けましょう**



◆特定健康診査
国民健康保険に加入している40歳以上のひと、後期高齢者医療制度に8月31日までに加入した人に受診券を送付しています。

◆国民健康保険簡易人間ドック
応募した人に受診券を送付しています。受診前に、医療機関へ事前予約が必要です。実施期限内に受診してください。また、キャンセルする場合は、必ず保険年金課までご連絡ください。

【受診期限】 いずれも11月30日(水)
※期限が近づくと予約が取りづらくなることがあります。早めの受診をおすすめします。

【問い合わせ】 保険年金課
☎ 22-9659 FAX 26-0151

子育て・教育

ウェルカムベビー教室㊦



【と き】 9月4日(日)
①午前9時30分～10時30分
②午前11時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】 妊婦体験・沐浴体験・妊婦相談・育児相談など

【持ち物】 母子手帳

【対象者】
妊婦とその家族(夫・母など)

【定 員】 各回先着8組

【申込方法】 電話


【申込受付開始日】 8月12日(金)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

ご意見をお聞かせください
広報いが・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

**食生活改善推進員
養成講座**㊦



食生活についての正しい知識を身につけ、健康づくりに役立ててみませんか。養成講座を修了後は「食生活改善推進員」として、栄養や食事についての学習会や調理実習など、地域で活動できます。

【と き】 9月29日(木)、
10月21日(金)、11月22日(火)、
12月26日(月)、
令和5年1月26日(木)、
2月28日(火)

※いずれも午前10時～午後3時(9月29日と12月26日は午後1時30分～4時)

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【対象者】
市内在住で、栄養や食事について学び、地域で活動する意欲がある人で、6回コースのうち5回以上参加でき、修了後に食生活改善推進協議会に入会できる人。

◆食生活改善推進協議会とは
栄養や食事についての学習会など地域に密着したボランティア活動を行っている団体

【料 金】
○テキスト代 2,000円(初回のみ)
○調理実習食材料代 2,000円(500円×4回)

※感染症などの状況により実施できない場合もあります。

【定 員】 先着12人
※最低開催人数6人

【申込方法】
住所・氏名・生年月日・電話番号を下記まで。

【申込期間】
8月17日(水)～9月2日(金)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666
✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp


伊賀の「いいね!」がいっぱい

facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



**特別障害者手当・
障害児福祉手当**



◆特別障害者手当(月額27,300円)
【対象者】
20歳以上で、身体・知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする在宅の人
※次に該当する場合は支給しません。
○施設に入所している。
※グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅など、一部の施設を除く。
○病院や診療所に3カ月以上継続して入院している。
○本人とその配偶者、または扶養義務者に一定額以上の所得がある。

◆障害児福祉手当(月額14,850円)
【対象者】
20歳未満で、身体・知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする人
※次に該当する場合は支給しません。
○障がいを支給事由とする年金を受けている。
○施設に入所している。
※児童相談所一時保護施設など、一部の施設を除く。
○本人とその扶養義務者に一定額以上の所得がある。


◆認定を受けるには
本人(障がい児の場合は保護者)からの請求により審査後、認定します。

◆現況届を提出してください
特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当を受給している人は、受給資格確認のために現況届の提出が必要です。
対象者に必要書類を8月上旬に送付しますので、必ず提出してください。期日までに提出がないと、受給資格があっても引き続き手当を受けることができません。

【提出期間】
8月12日(金)～9月12日(月)
※土・日曜日、祝日を除く。

【提出先・問い合わせ】
○障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp
○各支所

**脳の健康チェック
(もの忘れ相談)**




もの忘れを早期に発見するため、もの忘れ相談プログラムによる脳の健康チェックを行います。保健師による相談もあります。
※過去に受けたことがある人は、6カ月以上の期間をあけて受けることをお勧めします。

【と き】 8月31日(水)
午前10時～11時(受付時間)

【ところ】
いがまち保健福祉センター

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

**がん患者と家族の方の
おしゃべりサロン**㊦



【と き】 9月1日(木)
午後1時30分～3時30分


【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【対象者】
がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】
三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

お盆の歯科診療



急な歯の痛みや腫れなど、どうしても我慢できないときは、次の歯科医院で診察を受けることができます。
※受診する前に必ず電話で確認し、健康保険証などを忘れずに持参してください。

【とき・ところ】
○8月13日(日)
和久田歯科医院(平野城北町113)
☎ 21-8241
○8月15日(月)
服部歯科医院(佐那具町640)
☎ 23-3130
いずれも午前9時～午後5時


【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

**くらしの
情報**



健康・福祉

いがオレンジカフェ




【と き】 8月9日(火)
午前10時～正午
※午前10時30分から20分間は、健康体操や脳トレを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

**認知症の人と家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」**




【と き】 8月23日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室202

【料 金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)
※認知症の人が参加する場合は、事前にご連絡ください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

**もっと知りたい!
伊賀のこと**



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。


問題 『奥の細道』の旅の期間はどのくらいだったでしょうか?
①約一月
②約二月
③約半年
④約一年
(答えは31ページ)

※㊦マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

上級救命講習会 


【と き】 9月10日(出)
午前9時～午後5時
【ところ】 消防本部
【講習内容】
心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児対象)、大出血時の止血法、傷病者管理法、搬送法
【対象者】
市内在住、在勤または在学の15歳以上の人
【定員】 15人程度
【申込方法】 電話
【申込期間】 8月1日(月)～31日(水)
【申込先・問い合わせ】
伊賀消防署 管理課
☎ 24-9120 FAX 24-9111

第39回上野城新能 

【と き】
9月10日(出) 午後6時～
【ところ】
伊賀上野城本丸広場 特設舞台
※雨天の場合、伊賀市文化会館
【演目】
○喜多流 能「杜若」(かきつばた) 長田 郷さんほか
○和泉流 狂言「雷」(かみなり)
○仕舞・狂言小舞(数番)
【料 金】 1席1,000円
(中学生以下先着40席無料)
【定員】
250席
【購入方法】
市ホームページ、チラシをご覧ください。購入に関するお問い合わせは(公財)伊賀市文化都市協会まで。
※最新の情報は市ホームページをご覧ください。




【問い合わせ】
○文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619
○(公財)伊賀市文化都市協会
☎ 22-0511 FAX 22-0512

SDGsの考え方・活かし方講座 


【と き】 8月31日(水)
午後2時～4時
【ところ】
ゆめぼりすセンター 2階大会議室
【内 容】
○SDGs基礎(初めての方もお気軽に)
○SDGs 3側面とパートナーシップ
○SDGsカード体験(グループワーク)
【講師】 米山 哲司さん
【定員】 先着32人
【申込方法】 氏名・連絡先を下記まで。
【申込期間】 8月22日(月)
【申込先・問い合わせ】
市民活動支援センター
(ゆめぼりすセンター内)
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp

おとこの料理教室 

◆手づくりおはぎと秋の彩り弁当
「料理に挑戦したい」という男性を対象に料理教室を開催します。大切な人と笑顔で過ごすため、簡単で美味しい料理に挑戦してみませんか。
【と き】 9月3日(出)
午前10時～午後1時
【ところ】
ハイトピア伊賀 4階調理実習室
【メニュー】
枝豆とコーンのご飯、秋ナスとシシトウのみそ焼き、とうもろこしの揚げ物、小さなハンバーグ、おはぎ
※作った料理は持ち帰ります。
【講師】 松永 啓子さん
【持ち物】
米1合・エプロン・三角巾・マスク
【対象者】
市内在住の料理初心者の男性
【料 金】 500円
【定員】 先着6人
【申込方法】
住所・氏名・電話番号を下記まで。
【申込受付開始日】 8月8日(月)
【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

第2回おおやまだ人権大学講座 in ライトピア 


【と き】 8月23日(火)
午後7時30分～9時
【ところ】
ライトピアおおやまだ ホール
※新型コロナウイルスの感染状況によって、受講方法が変更になる場合があります。詳しくは下記まで。
【内 容】
○演題：かけはし～ハンセン病回復者との出会いから～
○講師：三重テレビ放送(株) 報道制作局長 小川 秀幸さん
【定員】 80人
【申込方法】
氏名、電話番号を下記まで。
【申込期間】 8月23日(火)
【申込先・問い合わせ】
ライトピアおおやまだ
☎ 47-1160 FAX 47-1162
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

春日神社拝殿保存修理現場見学会 


県指定有形文化財(建造物)春日神社拝殿の保存修理について説明を行い、その後工事現場の見学を行います。
【と き】 8月27日(土)
午後1時30分～
(受付：午後1時～)
【ところ】 春日神社(川東613)
【説明】
○文化財課 福島 伸孝
○工事担当者
【定員】 30人程度
【申込方法】 電話
【申込期間】
8月8日(月)～19日(金)
【申込先・問い合わせ】 文化財課
☎ 22-9678 FAX 22-9667

子育て何でも問い合わせ窓口 


子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。
【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

イベント・講座
人権啓発パネル展 


◆人権政策課 人権啓発パネル展
「平和を求めて」「原爆と人間」
【と き】 8月1日(月)～30日(火)
【ところ】 本庁舎 1階・3階
「原爆と人間」
【と き】 8月1日(月)～15日(月)
【ところ】
○銀座の館 ギャラリー
○いがまち保健福祉センター ロビー
○島ヶ原支所
○阿山支所 1階ホール
○山田地区市民センター
○布引地区市民センター
○阿波地区市民センター
○青山支所 1階ホール
【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641
◆寺田市民館 じんけんパネル展
「原爆展」
【と き】 8月1日(月)～30日(火)
※開館延長日 9日(火)、23日(火)
【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室
【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728
◆いがまち人権パネル展
「原爆と人間」
【と き】 8月3日(水)～19日(金)
※開館延長日 4日(木)、18日(木)
【ところ】 いがまち人権センター
【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

全国一斉「相続・遺言」電話相談会 


三重県司法書士会では、相続登記に関する相談や、遺言作成などの円滑な相続を行うための準備に関する相談などについて、無料電話相談会を開催します。
【と き】 8月7日(日)
午前10時～午後4時
【相談先】 ☎ 0120-33-9279
(フリーダイヤル)
【問い合わせ】 三重県司法書士会事務局
☎ 059-224-5171

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届 

児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している人は、引き続き手当を受け取る要件を満たしているか確認するため、毎年現況届、所得状況届の提出が必要です。
8月上旬に届く通知をご確認ください。
◆児童扶養手当現況届
提出時に内容の確認などを行いますので、必ず受給者本人がこども未来課または各支所で手続きをしてください。
【提出期間】 8月1日(月)～31日(火)
※土・日曜日、祝日を除く。
※提出がない場合は、11月以降の手当が受けられません。
◆特別児童扶養手当所得状況届
こども未来課または各支所で手続きをしてください。
【提出期間】
8月12日(金)～9月12日(月)
※土・日曜日を除く。
※提出がない場合は、8月以降の手当が受けられません。
※いずれも子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀)では受け付けできません。
【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9677 FAX 22-9646

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間 

学校でのいじめや家庭内での児童虐待など子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します。
【と き】
8月26日(金)～9月1日(木)
平日：午前8時30分～午後7時
土・日曜日：午前10時～午後5時
【相談先】 ☎ 0120-007-110
(フリーダイヤル)
【問い合わせ】
○津地方法務局人権擁護課
☎ 059-228-4193
FAX 059-213-3319
○人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

幼稚園入園説明会 

幼稚園への入園をお考えの人に、園の特色や教育方針、園での1日の生活などを説明します。
◆桃青の丘幼稚園
(上野丸之内177-1)
9月10日(出)
午前10時～11時30分
(受付：午前9時30分～)
※託児を希望する場合は、8月22日(月)～31日(火)に電話で申し込んでください。
☎ 26-5770
◆白鳳幼稚園(上野伊予町1067-1)
8月27日(土)
午前10時30分～11時30分
(受付：午前10時～)
※参加を希望する場合は、8月16日(火)～26日(金)に電話で申し込んでください。
☎ 21-0091

◆認定こども園青山よさみ幼稚園(幼稚園部分)(柏尾1397-14)
8月27日(土)
午前10時00分～11時00分
(受付：午前9時45分～)
※託児を希望する場合は、8月18日(木)～23日(火)に電話で申し込んでください。
☎ 52-0433
【問い合わせ】 保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646

「あんしん・防災ねっと」 

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。
※右の2次元コードを読み込んで登録できます。
【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

毎週木曜日は証明窓口を延長しています



◆毎週木曜日は午後7時30分まで
※本庁舎のみ。祝日・年末年始を除く。

【取扱業務】

◆住民課

- 住民票の写しの交付
- 住民票記載事項証明書^アの交付
- 戸籍謄本(全部事項証明)の交付
- 戸籍抄本(個人事項証明)の交付
- 除籍・改製原戸籍謄抄本の交付
- 附票の写しの交付
- 身分証明書の交付
- 印鑑登録
- 印鑑登録証明書の交付

※証明書交付時は本人確認書類(マイナンバーカード・運転免許証・パスポートなど)官公署発行の顔写真が貼付された書類を提示してください。

※印鑑登録は本人確認書類を持っていないときや代理人申請の場合、来庁日当日の登録はできません。

※戸籍の届け出は証明窓口では取り扱えません。本庁舎守衛室へお越しください。

※転入届などの住民異動届は取り扱いできません。

○マイナンバーカードの交付・申請

○電子証明書の更新

○暗証番号の初期化

※マイナンバーカードの交付・申請は事前予約が必要です。

※マイナンバーカードに関することは午後7時までにご来庁ください。

◆課税課

○原動機付自転車などの登録・廃車手続き

○住民税に関する相談

◆収税課

○所得証明書・課税証明書・営業証明書・納税証明書・完納証明書の交付

○市税の収納・納税相談

※市税納付後に収納情報が証明書に反映されるまで数日間かかります。納付後すぐに証明書が必要な場合は、領収書または記帳済みの通帳をお持ちください。

【問い合わせ】
○住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643

○課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618

○収税課
(市税の収納・相談) ☎ 22-9612
(税証明関係) ☎ 22-9615
FAX 22-9618

お知らせ

9月10日は「下水道の日」



下水道は、私たちが日頃の生活で使用する洗濯・風呂・台所・トイレの水を、下水道管を通して下水処理場へ運び、微生物などの働きを利用し、きれいな水にして自然に還元しています。また、雨が降ったときには雨水を速やかに川などに流し、浸水からまちを守っています。

このように下水道は、私たちの快適で衛生的な生活を守り、河川など公共用水域の水質保全に大きな役割を担っています。

下水道施設を長く、快適に使うため、次のことにご注意ください。

- トイレにはトイレットペーパー以外流さない。
- 油を流さない。
- 自然由来の成分できている環境にやさしい洗剤を使う。
- 水に溶けずに排水管が詰まるようなものを流さない。

最近、水に溶けない異物が下水道管に詰まり、下水道施設が故障する事案が頻発しています。

「下水道の日」を機会に、利用する一人ひとりがルールを守り、上手に使うことを心がけましょう。

また、公共下水道・農業集落排水エリアにお住まいで下水道へ未接続の人は、生活環境の改善と公共用水域保全のため、接続にご協力いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ】 下水道課
☎ 24-2137 FAX 24-2138

市有地の売払い・一時貸付物件



市では、事業で利用・活用する見込みがない土地などを、一般競争入札などの方法により売却・貸付しています。最新の物件情報は、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 資産経営課
☎ 22-9690 FAX 24-2440

“うえのまちのええとこ” フォトコンテスト



うえのまちまちづくり協議会では、あなたが残したい“うえのまち”の写真を募集しています。

「古き良きまちなみ」や「まちに集う人の息づかい」などを撮影してみてください。

入賞者には素敵な賞品を進呈します。【応募方法】 次のいずれかの方法でご応募ください。

○応募票を現像した写真に貼り付けて事務局まで持参または郵送

○Instagramをインストールし、うえのまちのええとこフォトコンテスト(@uenomachi_eetoco)をフォローし、ハッシュタグ「#うえのまちのええとこ2022」をつけ、必要事項を記載して投稿

※詳しくは市ホームページ・応募チラシをご覧ください。チラシは各支所・各地区市民センターにあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【応募期限】 令和5年1月31日(火)

【申込先・問い合わせ】 うえのまちまちづくり協議会事務局(中心市街地推進課内)

☎ 22-9825 FAX 22-9695

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP



This Public relations magazine can be read in 10 languages

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

松尾芭蕉・奥の細道ゆかりの都市交流ツアー^申



大垣市奥の細道むすびの地記念館10周年を記念して、大垣観光協会が開催するツアーの参加者を募集します。芭蕉さんが奥の細道の旅のむすびの地とした大垣を訪れてみませんか。

【と き】 10月16日(日)
午前7時30分に忍者市(上野市)駅前発、大垣市までバスで移動、午後7時30分ごろ帰着

【内容】
○奥の細道むすびの地記念館を見学、芭蕉蛤塚見学

○水の都おおがきたらい舟川遊び体験 ※雨天中止

○関ヶ原古戦場記念館、笹尾山交流館、関ヶ原合戦祭見学

【対象者】 市内在住 18歳以上の人

【料金】 5,500円

【定員】 12人(抽選)

【申込方法】 電話またはインターネット

【申込期間】 8月5日(金)~9月14日(水)

【申込先・問い合わせ】 大垣観光協会
☎ 0584-77-1535

「歴まちフォトコンテスト2022」作品募集中



中部地方の歴史まちづくり認定都市(17市町)の歴史・文化を感じる建造物・風景・伝統的行事などの写真を募集しています。入賞者には、認定都市ゆかりの品を進呈します。

【応募方法】 右のInstagramをフォローし、ハッシュタグ「#歴まちフォトコン2022」をつけて投稿してください。

※詳しくはキャンペーンページをご覧ください。

【応募期限】 8月31日(水)

【問い合わせ】 歴まちフォトコンテスト2022事務局(国土交通省中部地方整備局建政部計画管理課)

☎ 052-953-8571

伊賀ぶらり体験博覧会「いがぶら」^申



◆秋の体験プログラムを楽しみませんか【と き】

9月15日(木)~11月30日(水)

【申込方法・申込受付開始日】
○電話 9月3日(土) 午前10時から

○いがぶら公式ウェブサイト 9月4日(日) 正午から

※申込受付は先着順

プログラム内容・申込方法などは、いがぶら公式ウェブサイトをご覧ください。

ウェブサイトからの申し込みは、会員登録(無料)が必要です。

【問い合わせ】 いがぶら実行委員会事務局(株まちづくり伊賀上野)

☎ 51-9088

✉ igaburari@gmail.com

創業スクール2022^申



【と き】 9月24日、10月1日・8日・15日・22日

※すべて土曜日、午前9時30分~午後4時30分

【ところ】 ゆめテクノ伊賀 テクノホール(ゆめが丘1-3-3)

【内容】 創業を成功させるポイントなど開業基礎知識の習得とビジネスプラン作成

【対象者】 伊賀地域で創業を考えている人・創業して5年未満の人

【料金】 5,000円

【定員】 先着20人

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を電話またはファックスで下記まで。

伊賀市商工会ホームページの申込フォームからも応募できます。

【申込期限】 9月14日(水)

【申込先・問い合わせ】 伊賀市商工会
☎ 45-2210 FAX 45-5307

2次元コードから詳しい情報が見られます。

無料税務相談会^申



税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

※完全予約制(1人当たり30分程度)

【と き・ところ】
○9月10日(土) 午後1時30分~4時30分

名張市産業振興センターアスパイア 4階 会議室C

○10月8日(土) 午後1時30分~4時30分

ハイトピア伊賀 3階セミナールームA・B

【対象者】 伊賀地域に在住・在勤の人

【定員】 各先着12人

【申込先・問い合わせ】 東海税理士会上野支部

☎ 51-0932 (午前9時~午後3時)
※水・土・日曜日、祝日を除く

女性のためのエンパワメント講座^申



職場や地域、身近な人との人間関係を円滑に築くために、コミュニケーションスキルは欠かせません。すぐに使える日常会話の表現をワークショップを通して学びませんか。

【と き】 9月16日(金) 午後7時~9時

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】
○テーマ: 女性のための表現力UP講座

○講師: 産業カウンセラー 霜田 準子さん

【対象者】 市内在住・在勤の女性

【定員】 先着20人

【申込方法】 住所、氏名、電話番号、メールアドレスを明記の上、下記まで。

申込フォームからも申し込みできます。

【申込期限】 9月13日(火)

【申込先・問い合わせ】 男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

ごみ減量・リサイクル等 推進委員会委員募集



ごみの減量、分別、再資源化、ごみの不法投棄の防止、環境美化などに関する施策の検討や協議を行う委員を募集します。

- 【募集人数】 1人
- 【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
 - 市内在住で満18歳以上の人
 - 市議会議員・市職員でない人
- 【開催回数】 年2～3回程度
- ※原則、平日の昼間2～3時間程度
- 【任期】 11月1日～令和6年10月31日(2年間)
- 【報酬】 13,200円/年
- ※市の規定に基づく。

【応募方法】 応募動機を800字以内にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入の上、下記まで。

【選考方法】 作文審査
※選考結果は応募者全員に通知します。受理した提出書類は返却しません。

【応募期限】 9月9日(金) 午後5時 ※必着

【応募先・問い合わせ】 廃棄物対策課
☎ 20-1050 FAX 20-2575
✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp

河川レンジャーの募集



【対象者】 木津川上流域で活動できる満18歳以上の人

【申込方法】 郵送
【申込期限】 9月30日(金)

【内容】 実施した活動に対して日当・交通費などの経費の一部を支援します。
※詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 河川レンジャー事務局
(一社)近畿建設協会
☎ 0742-33-1300
【問い合わせ】 建設管理課
☎ 22-9723 FAX 22-9724

伊賀市スポーツ推進 審議会委員募集



スポーツ施設の整備、スポーツ事業の実施や奨励に関する事など、スポーツに関する重要事項について調査、審議いただく委員を募集します。

- 【募集人数】 2人以内
- 【応募条件】 次のすべてに当てはまる人
 - 市内在住の満18歳以上70歳未満の人
 - スポーツ振興に関心の深い人またはアーバンスポーツに関心がある人
- ※市議会議員・市職員は除く。
- 【開催回数】 年4回程度(平日の日中を中心に開催)
- 【任期】 9月1日～令和6年8月31日
- 【報酬】 6,000円/日
- ※市の規定に基づく。

【応募方法】 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、下記まで。応募用紙は、スポーツ振興課窓口で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

【選考方法】 作文審査
※応募の動機、委員の構成比率などを考慮して選考します。

【応募期限】 8月19日(金) ※必着
※メールは午後5時受信分まで

【応募先・問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp

Jアラートの試験放送



「全国瞬時警報システム(Jアラート)」の全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に試験放送します。

【とき】 8月10日(水) 午前11時
【放送内容】 チャイムのあとに次の音声流れます。

「これはJアラートのテストです」×3回
「こちらは広報伊賀です」

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444

恒久平和を祈念し 黙とうをお願いします



市では恒久平和を願い、広島市と長崎市への原爆投下時刻と全国戦没者追悼式の日の正午にサイレンを鳴らします。

このサイレンを合図に、原爆や戦争の犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、永久に平和が確立されることを願い、1分間の黙とうを捧げます。皆さんのご賛同をお願いします。

- 【サイレンの吹鳴時刻】
 - 8月6日(土) 午前8時15分
 - 8月9日(火) 午前11時2分
 - 8月15日(月) 正午

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641
医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

川上ダム ダム湖名募集



現在、試験湛水^{たんすい}中の川上ダムは、今後、さらに水位が上がり「ダム湖」が誕生します。この新しい「ダム湖」が地域の皆さんに親しまれ、長く愛される名称を募集しています。

【応募方法】 水資源機構 川上ダム建設所ホームページをご覧ください。

【応募期限】 8月19日(金)

【応募先・問い合わせ】 独立行政法人水資源機構
川上ダム建設所
☎ 52-1661
【問い合わせ】 建設管理課
☎ 22-9723 FAX 22-9724

24ページの答え /

③約半年
元禄2年(1689)46歳の芭蕉が曾良を伴い、「弥生も末の七日」つまり「3月27日」に出発しました。そして結びの地大垣へは8月21日到着しました。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

義援金 受け入れ状況



- 【義援金総額】 ※6月末現在
 - バン格拉デシュ南部避難民 62,492円
 - 平成30年7月豪雨災害 332,819円
 - 令和2年7月豪雨災害 344,065円
 - アフガニスタン人道危機 6,433円
 - ウクライナ人道危機 820,448円
 - 令和4年3月福島県沖地震災害 22,193円
 - 2022年アフガニスタン地震救援金 1,100円
- ※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階ロビー
○各支所(上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

伊賀市役所 本庁舎 8月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

- ◆4階市民ギャラリー
 - 伊賀市上野老人クラブ写真展
- ◆1階玄関横
 - 第17回市展「いが」高校生入賞作品
 - ・絵画「無防備」 内田 華音さん(上野高校)
 - ・彫塑工芸「段ボール彫刻 ルーボンダ」 豊田 葵惟さん(伊賀白鳳高校)
 - いけばな(伊賀華道協会)
- ※準備などで展示のない時間帯が生じる場合があります。
- ※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

【問い合わせ】 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

男女共同参画人材バンクに 登録しませんか



男女共同参画人材バンクは、性別に関わらずすべての人が活躍できる社会を実現するために、さまざまな能力や資格を持つ人材を登録し、活動を支援しています。各種審議会などの委員や地域での講演会の講師など、登録者が活躍できる場を提供します。

【登録できる人】 市内在住・在勤または団体の活動拠点がある人で、次のいずれかに当てはまる人
○市政に関心があり、地域の発展に熱意を持って貢献できる人
○さまざまな分野で専門的な知識や活動実績のある人、有識者や資格保有者
○男女共同参画社会実現に関心がある人

【登録方法】 男女共同参画センターにある申請書に必要事項を記入の上、下記まで。市ホームページからもダウンロードできます。

【登録期間】 随時
【申込先・問い合わせ】 男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666

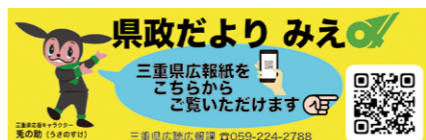
伊賀市総合福祉会館 リニューアル



伊賀市総合福祉会館をより使いやすい施設とするため、リニューアルを行いました。

- 公共交通機関の利用者がアクセスしやすいように、2階から出入りができるようになりました。
- 新たに会議室③を増設しました。会議や研修など、さまざまな活動にご利用ください。
- 相談スペースを1階と2階にそれぞれ1カ所増設しました。
- さまざまな用途で利用できる多目的スペースを増設しました。
- ※一部有料の場合があります。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673



起業・事業承継促進事業 補助金



地域経済を維持・発展させるため、起業する人や事業改善を行う人に対し、改修費・付帯設備費および広告宣伝や商品開発などに要する経費の2分の1以内で補助します。

◆地域と連携した起業支援事業 50～300万円

市内にある空き家・空き店舗を利用し、市内の団体などと協働で新たな事業を創出する事業
【対象者】 市外の個人または法人(申請時点で市内へ移住して3年を経過していない人を含む。)

◆起業支援事業 20～100万円

市内にある空き家・空き店舗を利用し、新たな事業を創出する事業
【対象者】 個人または法人

◆事業承継支援事業 20～40万円

世代交代を含めた経営や事業の改善を行う事業
【対象者】 市内に事業所などがある個人または法人

※上記以外に要件がありますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込方法】 申請書に必要事項を記載し、必要書類を添付の上、下記まで。申請書や募集要項などは市ホームページからダウンロードできます。

【申込期限】 9月16日(金) 午後5時 ※必着
※期限後、審査会で選考します。

【申込先・問い合わせ】 商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695
✉ shoukou@city.iga.lg.jp

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページでご覧いただけます。



【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

スポーツの力

ちから
～する・みる・ささえる～

伊賀市スポーツ推進計画を策定しました

皆さんは、普段どのくらいスポーツをしていますか。スポーツは、サッカーや野球などの団体で行うもの、ジョギングやウォーキングなどの個人で行うものなど、多くの種目があります。

昨年(2021)年の国の調査では、20歳以上の方がスポーツを1週間に1回以上する割合は56.4%で、市内の同調査では53.6%と国のデータを下回る結果となりました。

スポーツ基本法では、スポーツは生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なもの、また青少年の体力の向上や人格の形成に大きな影響を及ぼすもの、さらには人と人との交流などを促進し、地域社会の再生に寄与するものと示してお

り、生活の多岐にわたりスポーツの果たす役割は非常に重要とされています。

市のスポーツを取り巻く現状は、少子高齢化が進む中、スポーツ施設などの利用者が減少傾向にあり、また子どものスポーツ離れや体力の低下がみられます。

こうした中、市では今後のスポーツ推進の指針として「すべての市民が生活の中でスポーツに親しみ健康で豊かに暮らせるまち 伊賀市」を基本理念としたスポーツ推進計画を策定し、「する(スポーツ人口の拡大)」「みる(スポーツ活動の普及啓発)」「ささえる(スポーツ環境の体制整備・施設最適化)」の3つの基本目標とそれに基づく7つの施策を定め、皆さんの健康増進に加え、精神的充実、人と人との交流による市民活力の創出などをめざしています。

皆さんも、爽やかな汗を流してみませんか。

スポーツ推進計画の詳細は、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp



伊賀の歴史余話

藤堂高虎の変わり兜

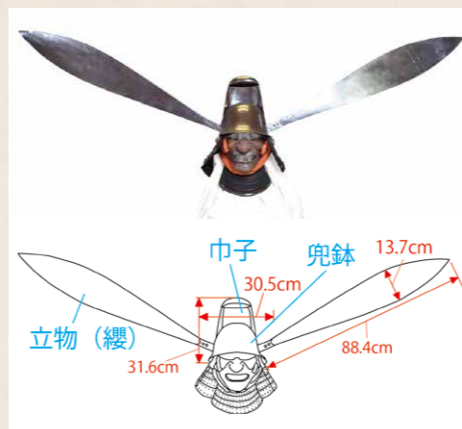
24

大坂夏の陣の悲話

戦国時代の武将にとって、戦場の手柄は何より大事なものでした。敵味方入り乱れる戦場で、手柄を誇示するために武将たちが編み出したものに「変わり兜」があります。兜の鉢を装飾性の強い形状に加工することで、戦場での自身の存在を際立たせようとしたのです。

伊賀国を統治した藤堂高虎の兜も変わり兜の傑作とされ、古代中国の高官の冠を模した「唐冠形兜」と呼ばれるものです。冠の巾子(髻を納める部分)を模したものが兜鉢の頂上背部にあり、纓(冠の後ろに付ける装飾具)が兜の立物として表現されています。高虎の兜は、この纓が左右に奇抜なまでに突き出した点に特徴があります。

大坂夏の陣直前、高虎はこの兜を家臣の藤堂玄蕃良重に与えます。玄蕃家は、家祖の良政が高虎の従兄弟にあたり、良政が関ヶ原で戦死後は、病死した長男に代わり、若き良重が家督を担っていました。「元和先鋒録」によると、高虎は兜を与える際、「自身が何度もこの兜で戦場に立ち、一度も遅れをとらなかつた。兜を譲るべきは良重以外にない。」と言ったそうです。良重



文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271

は夏の陣でこの兜を着用し、立物が朝日にきらめく様子は、並大抵の武者ではないように見えたと言えられています。しかし、この戦いで藤堂軍は苦戦を強いられ、良重も瀕死の状態に陣小屋に運び込まれます。その際に良重は手を上げて苦しそうに「はね(羽根)が。はねが」と言っており、立物が小屋の入口につかえるのを気遣ったそうです。最期まで拝領した兜を気遣った高虎も「玄蕃。玄蕃」と言った後、言葉が続かなかったそうです。

藤堂藩士ゆかりの甲冑を寄贈いただきました

江戸時代に伊賀国を統治していた藤堂藩の藩士山岡家の子孫、山岡祥之さんより同家に伝わる甲冑を本市に寄贈いただきました。

山岡家は、初代の山岡兵部重成が藤堂高虎に仕え、大坂夏の陣では、高虎の命令を伝える赤母衣衆として活躍、21歳の若さで戦死しています。

重成に跡継ぎがなかったため断絶した山岡家でしたが、大坂夏の陣から約250年後の元治元年(1864)、当時の藩主藤堂高虎の計らいによって再興し、幕末を藤堂藩士として迎えています。

寄贈された甲冑は「当世具足」と呼ばれる戦国時代以降に普及した種類のもので、兜や胴、籠手など一式が良好な状態で残され、兜には山岡家の家紋「抱き若荷」を模した立物が見られます。

6月26日に市役所を訪問された山岡さん



「古文書なども残されていたが、太平洋戦争の折に甲冑だけを何とか避難させたと言われている。大切に保管して欲しい」と寄贈への思いを語られました。

寄贈いただいた甲冑は、8月2日から12日まで市役所1階の市民スペースで展示します。精巧に作り込まれた武士の象徴といえる甲冑を間近にご覧ください。

【問い合わせ】
文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271

明日に向かって ~差別をなくしていくために~

人権について考えるコラムです。

縮小する地域と人権課題 - 島ヶ原支所 -

都市部から離れた農山村や漁村などでは、若年者比率の減少と高齢者比率の増加が著しく、空き家や耕作放棄地の増加など地域課題が山積みです。

また、国では将来人口の減少を見込み、行政コスト削減のため、上下水道や道路などの更新見直しや、地域活性化の取り組みが進められています。

こうした社会情勢のなか、令和3年4月に「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が制定されたことで、市内では島ヶ原地域が一部過疎地域に指定されました。

島ヶ原地域では、地域社会の担い手不足や超高齢化、コミュニティの縮小に伴う地域活動の低下が進み、核家族や単身世帯が増加することが想定されています。

これまでの地域のあり方は、社会制度や経済的な要素で決定され、社会保障制度や地域振興策など健

康で文化的な生活を送るうえで必要な社会整備が進められてきました。

人間関係の基本は家族であり、地域コミュニティはその集合体です。しかし、縮小する地域が抱える「人口減少問題」は、そこに暮らす一人ひとりの営みに少なからず影響を与えています。例えば、地域慣例行事の衰退、耕作放棄地、空き家の増加による生活環境の悪化、それに伴う獣害など、あらゆる側面からの多種多様で新たな地域問題が浮き彫りとなり、地域住民一人ひとりの人権問題に繋がります。

地域と、そこに住む人々の営みを守るためにも、人口減少社会に見合った地域の運営と、地域課題に沿った社会制度と地域振興策が必要です。それが地域の営みを豊かにし、人権が尊重され、暮らしが守られる地域社会に繋がっていくと考えています。

ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

9月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 8日(休) ② 27日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 9/1 8:30 ~ 受付 ② 9/20 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	21日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(9/16) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	14日(火)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(8/29 ~ 9/9) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	14日(火)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
	16日(金)		大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
人権相談(人権擁護委員)	15日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
	16日(金)		大山田福祉センター ふれあい広場		
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	28日(火)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(8/25 ~ 9/26) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	9日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期限(9/7) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	7日(火)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
	16日(金)				
緑(園芸)の相談	12日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	11日(日)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(9/7) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	28日(火)	14:00 ~ 16:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	30日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	1日(休)	13:30 ~ 15:00	いがまち人権センター	シルバー人材センター	24-5800
	15日(木) ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※このほか、常時開設相談(消費生活相談、空き家に関する相談、高齢者・障がい者の総合相談、女性相談、家庭児童相談、母子・父子自立相談、こどもの発達相談、教育相談、青少年相談、若年の就労相談、雇用・労働相談、生活にお困りの方の相談、人権相談)もあります。



司書のおすすめ

- 絵本
 - 『戦争をやめた人たち 1914年のクリスマス休戦』 鈴木 まもる/文・絵
第一次世界大戦中の12月24日の夜、戦いに疲れ、休んでいたイギリス軍兵士の耳に、ドイツ軍兵士が歌うクリスマスの歌が聞こえてきました。やがて、イギリス側でも歌が始まって…。こんなふうに戦争が終わったなら、と思わせてくれる本当にあったお話です。
 - 『うろおぼえ一家のパーティー』 出口 かずみ/作
 - 『かえるのほんや』 やぎ たみこ/作・絵
- 一般書
 - 『植物との暮らし方超入門』 ビリ/著
 - 『本当に心地いい部屋』 筆子/著
 - 『大切な人を亡くした人の気持ちがわかる本』 高橋 聡美/著
- 児童書
 - 『姫さまですよっ!?!』 ソウマチ/著
 - 『空を見上げてわかること』 齊田 季実治/著
 - 『10才からの防犯・防災』 国崎 信江/監修



図書館(室)からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

【とき】 8月19日(金) 午後6時~7時30分
【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室
【内容】
○テーマ:洋画家 濱邊萬吉と写真家 濱邊貴余晴
○講師:伊賀古文献刊行会 北出 楯夫さん
※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

◆図書館クイズ~ミッションぶどうの木を实らせよう~

図書館のしくみに関するクイズに答えて、正解のぶどうの房に「クイズの実」をつけましょう。みんなの回答で、上野図書館のぶどうの木の実が、きれいに色づきます。
【期間】 8月30日(火)まで ※休館日を除く。
【ところ】 上野図書館 1階カウンター前
【対象者】 小学生以下
※申し込みは不要です。「クイズの実」は夏休み中、常時配布しています。また、8月7日(日)「ことばで伝えるおはなし会」に参加すると、特別なクイズの実をゲットできます。

8月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
13日(土) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会
16日(火) 10:30 ~	大山田図書館	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
17日(水) 10:30 ~	上野図書館	えほんの森(よもよも)
20日(土) 10:30 ~	阿山図書館	読み聞かせの会(はあと&はあと)
24日(火) 10:30 ~	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
27日(土) 10:30 ~	上野図書館	おはなしの会
9月5日(月) 10:00 ~	西柘植地区市民センター小ホール	絵本の時間(お話の国アリス)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。

上野総合市民病院だより

◆5階病棟

5階病棟は、腫瘍内科を中心とした内科病棟です。腫瘍内科では、抗がん剤治療を中心とした化学療法や緩和ケアなどを受けている患者さんが入院しています。

化学療法を受けている患者さんの中には、入退院を繰り返し長期に渡って治療を行う人もおり、安全な化学療法の実施はもちろん、副作用への対応、情報提供、指導などを薬剤師と共に行っています。また、入院から外来へ移行する際も、5階病棟スタッフが継続して化学療法の実施を担当しています。

緩和ケアでは、痛みをはじめとしたさまざまなつらい症状を抱えた患者さんに対して、多職種によるカンファレンス（会議）を行い、つらい症状を和ら



げるための方法を検討しています。ターミナル（終末）期の患者さんには、その人らしい生活が送れるよう支援しています。

また、気持ちのつらさや悩みを抱えている患者さんとそのご家族の気持ちに寄り添う看護も大切であると考えています。体調が整い、患者さんご家族が在宅療養を希望される場合は、医療ソーシャルワーカーや訪問看護師、ケアマネージャーなどと連携を取り、退院支援を行っています。

住み慣れた地域で安心して治療を受けられるよう、退院後も引き続きサポートを行っています。

（5階病棟師長 小川 亜希）

8月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
	1 岡波	2 名張	3 岡波	4 名張	5 上野	6 名張
7 岡/名	8 岡波	9 上野	10 岡波	11 名張	12 上野	13 上野
14 岡波	15 岡波	16 名張	17 岡波	18 名張	19 上野	20 名張
21 岡/名	22 岡波	23 上野	24 岡波	25 名張	26 上野	27 上野
28 岡波	29 岡波	30 名張	31 岡波	*小児科以外の診療科です。		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルスなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 87,693人 ○世帯数 40,498世帯
令和4年6月30日現在 ○男 43,093人 ○女 44,600人

広報いがをスマホでチェック

カタログポケット

